

五ヶ瀬川を題材とした防災学習（平成31年2月）

～自分たちのいのちを守るためにできることを考える～

五ヶ瀬川を題材とした防災学習が、平成31年2月25日と26日に岡富小学校の5年生を対象に行われました。授業は総合学習の時間で行われ、水害から延岡市を守るために国や地域、地域住民の方はどんな取組をしたかを知り、防災意識を高めました。昨年と同様に水害の写真や映像、模型を使って学びました。最後に、自分たちのいのちを守るためにできることを父兄の方と一緒に考えてきました。



森本先生 請関先生

- 日時：①平成31年2月25日 11:00～11:45
②平成31年2月26日 14:15～15:00
- 対象：岡富小学校5年生
- 場所：岡富小学校体育館

【2月25日の学習の流れ】

どんな災害がおきやすい？

【2月26日の学習の流れ】

- ①前時までの振り返りをする
- ②めあてをたてる
- ③国や地域の取組について考える
- ④地域住民の取組について知る
- ⑤自分のいのちを守るためにできることややるべきことを考える
- ⑥本時学習のまとめをする

25日は、水害の写真や映像を使って学習

26日は、模型やパワーポイントを使って学習

どんな災害がおきやすい？ 水害の写真や映像を見て感じたことを発表

■最初に、延岡市でどんな自然災害が起こったのかを大きい水害の写真や映像を見て感想を発表しました。



現在と水害時の写真

水害の映像

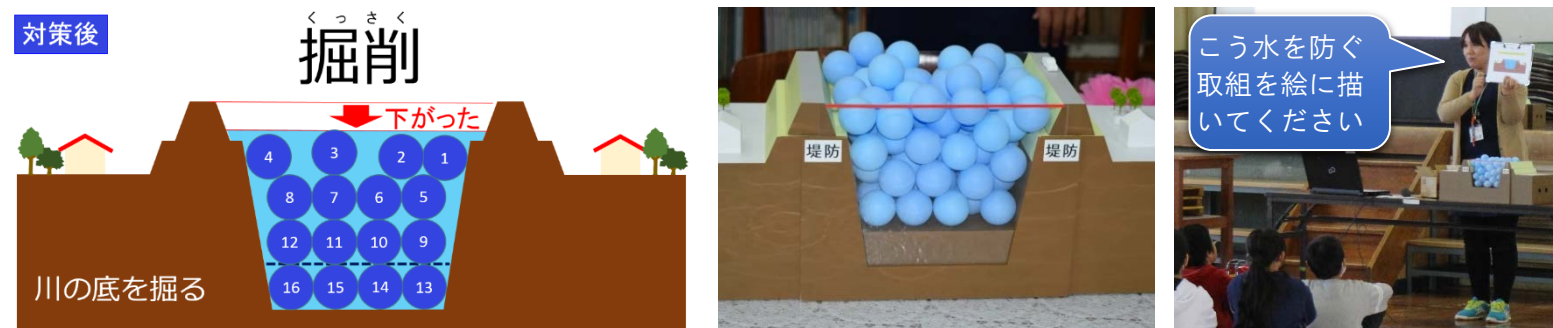
堤防があったのにどうして水害にあったのだろう？

①前時の振り返り②めあてをたてる 命を守るための取組を知る

■2月25日の授業を振り返り、「水害から人々の命を守るために、国や地域、地域の人々がどのような取組を行っているのか知ろう」というめあてを子供たちと共有しました。

②国や地域の取組について知る・考える 絵や模型を使って説明

■水害から人々の命を守るための国や地域の取組として、子供たちには堤防に着目した取組について想像し、絵にまとめて発表しました。また、模型やパワーポイントで説明がありました。国からの補足説明もありました。



模型とパワーポイントの絵を使って洪水を防ぐ3つの取組を説明



グループに分かれて作業
こう水を防ぐ取組を絵にしている様子



子供たちが考えたこう水を防ぐ工事（一例）

今日、皆さんが発言した内容はすべて正解です。家に帰って家族で避難について話してください。



国や地域の取組の説明



国土交通省からの感想



国、県、地域が連携した防災の話し合い

水害のときにどのように連携すればいいか防災に関わるたくさんの機関で考えています

国、県、地域が連携した防災の取組の紹介

③地域住民の取組について知る・考える 自分たちでできること

■地域住民の取組について学んだ後、自分たちの命を守るために自分たちでできることを発表しました。



地域住民の取組の説明

- （子供たちの意見）自分たちでできること
- 避難する場所を決めておく
 - 避難訓練を真剣にする
 - 普段から水害があった場所を確認しておく
 - 大丈夫だと思わないで早めに避難する
 - 地形を知る
- など



自分たちでできることは？

自分たちでできることについて意見を共有

④まとめ

■最後に、「水害からくらしや命を守るために、国や地域は様々な取組を行っているとともに、自分たちができることを周り協力しながら行うことが大事である」ということをまとめとして共有しました。